

「Medical Innovation Tour」 報告

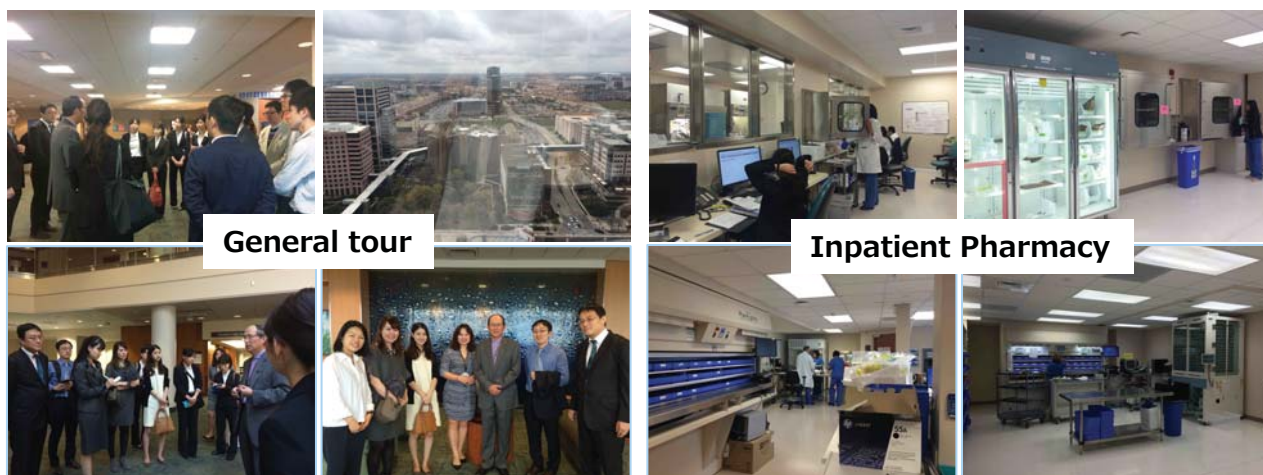
MD Anderson Cancer Center & Baylor Collage of Medicine

昨年度に引き続き、Baylor Collage of Medicineの山本慎也先生の協力のもと、2016年2月28日～3月7日の日程でアメリカの最大級のメディカルセンター、Texas Medical centerを訪れました。本研修は、海外で活躍する先生方のセミナーや研究施設の見学を通して、海外で研究することや英語でコミュニケーションをすることの重要性を肌で感じ、地域から世界まで、さらには基礎から臨床まで俯瞰する次世代のがん研究者・医療人の育成の一環として企画されました。

研修にはがんプロ連携7大学のがんプロ登録生およびインテンシブ・コース生である、医師3名、薬剤師1名の4名が参加し、現地では同時期に研修に来ていた東京大学・秋田大学の方と交流する機会もあり、短い期間ではありましたが充実した時間を過ごすことができました。

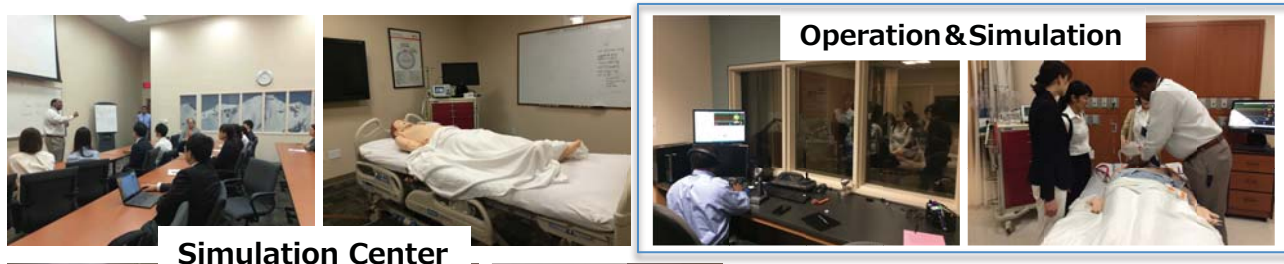
研修ではMD Anderson Cancer Center(MDACC)およびBaylor collage of Medicineで活躍する沢山の先生方に講演をしていただくとともに、MD Anderson Cancer Centerの多くの施設(Inpatient Pharmacy, Simulation Center, Proton center)を見学する機会も得ることができましたので、報告させていただきます。

Tour of MDACC.



メインロビーでMDACCのover viewをお話しいただき、病室及び乳腺センターを案内していただくと同時に、どのようなチームにより診察を行っているか、そして臨床研究の現状などもお話しいただき、研修生にとっても私にとっても大変刺激的な時間になりました。

午後にはInpatient Pharmacy、及び病棟ごとにあるsatellite Pharmacyの見学をさせていただき、病院における薬剤部及び薬剤師の役割の重要性を感じることができました。



また、医師・看護師を含めた医療従事者の教育施設、Simulation centerも案内していただきました。1000万円を超えるSimulation機器が揃っており、教育に力を入れていることを垣間見ることができました。この予算に関しては、すべて病院が支給しているとのことでした。

Lecture @ MDACC

Dr. Kato



Dr. Takahashi



MDACCにて臨床医として活躍されている加藤先生、そして高橋先生にお話しを伺いました。日本の医学部を卒業後、2年のresidentを終ると同時にアメリカに渡り、現在はアメリカの最先端の医療を提供している病院にて活躍されています。アメリカのがん治療の最前線、そして人工知能、WATSONを利用した診断の可能性についての最前線の知見を得ることはでき大変勉強になりました。意見交換を行いながら、近い将来、一緒に研究ができることを楽しみにしています。

Dr. Matsuda



Dr. Harano&Dr.Kawano



Breast Medical OncologyにてPost Docをされている原野先生、河野先生そして松田先生にお話しを伺いました。乳がん領域における臨床研究に関する日本とアメリカの違いを知ることができ勉強になりました。また、医師にとって、留学という選択をするキャリアの参考になったのではないかと思います。

Dr. Suzuki

Proton centerの鈴木先生によるLectureおよび施設見学が行われまし。MDACCでの陽子線治療の現状、そして治療計画立案の方法、チーム医療の現状など大変貴重なお話を伺うことができました。また陽子線治療装置およびその裏側まで見学することができました。



Dr. Komaki

Radiation Oncologyの教授で本学の客員教授でもある小牧先生にお話しを伺うことができ、女性の生き方として、非常に参考になるお話を聞かせていただきました。そして、患者さんのことを一番に考えた医療を提供することの大切さを改めて実感することができました。



Lecture @ Baylor collage of Medicine

本研修でも大変御世話になった山本先生の所属するBaylor医科大学を見学させていただきました。また、彼と一緒に働く小児科、Dr. Michaelにお話しを伺う機会をしていただき、ショウジョウバエが実験動物として有用な理由、医学研究に与えるインパクトなどをお話しいただきました。彼の研究室とAMEDが推進するIRUD(未診断疾患イニシアチブ)との共同研究も始まり、今後は楽しみです。

